



わくわく ゆったり 楽しく

ももたろう  
活動報告



書者心  
画也  
ふみ書

◆主な活動と空き状況  
[2月7日現在]

【第1】		【第2】	
月	× 歌唱指導	月	× アート制作
火	× 手芸 (押絵)	火	× 手芸 (押絵)
水	× 歌, ゲーム	水	× 手芸 (押絵)
木	× 習字	木	○ 習字
金	○ 歌, 朗読	金	○ アウトドア
土	○ レクリエーション	土	○ パソコン wii

※○は空きがあります

入浴 火 × 金 ×

毎月1回、恒例のエステーションによる『フェイシャルエステ』を、人数の関係もあり『ハンドマッサージ』に切り替えました。皆様からは「生まれて初めてよ」「気持ちいいね」と好評で、施術中も大変お話が弾みました。ハンドマッサージが出来るボランティアやスタッフが揃いましたので、手を通して“温もり”を日常的に伝えていきたいと思ひます。

※ 写真の転載はご遠慮ください。

デイサービス  
**ももたろう**  
東京都府中市矢崎町 2-3-5  
TEL 042-366-5248  
FAX 042-366-5239  
WEB <http://mtaro.jp>  
事業者番号 : 1373801685



# うれし涙

心優しく、3.11の震災後は、被災地の方をいつも気に掛けておられた方。針仕事がお好きで、“ももたろう”のタオルハンカチやスリッパに素敵な柄の刺繍をして下さるのが、午後の日課になっておられた方。お1人住まいである事を「寂しい」とは仰るが、それ以上の弱音を吐かれず、笑顔を忘れない強いお方。足腰が丈夫で、軽やかに歩かれていたお方。

そんな方がある日突然腰を痛めてしまいました。すると、何事にも消極的になられ、毎日のように通っておられた“ももたろう”に行く気力も一時失われてしまいました。

腰痛も幾分良くなったある日、約1カ月ぶりに、いつも居た2階に上がられました。いつもの仲間と取り組まれた押絵『節分』は、今までのようには出来ません。楽しいはずなのに、「こんなはずでは…」と大変落ち込んでおられました。

それから数週が経ちましたが、未だ戸惑われる事が多く、節分を3日後に控えた今日も押絵に取り組まれました。今日はいつにも増して皆様熱心に取り組まれており、声を上げることもなく、ただ目の前の作業に集中されています。スタッフに手順を尋ねようにも、はばかりれるほどの雰囲気でした。

思う様に作業が進まず、置いていかれる恐怖感も合わさって、きっと心細く思われていた事でしょう。

その時、「あんた大丈夫？腰が痛いの？ここはこうするんだよ。手伝ってあげるよ」と優しい声が聞こえました。声の主は、自分本位の言動が見られ、言葉尻が大変キツイお方。その方が優しく声を掛け、手伝って下さるのです。

元々仲の良い方同士ではありましたが、心境が心境だけに嬉しかったのでしょうか。「嬉しい。こんなに優しくして下さいなんて」と、涙されていました。

周囲の方々も、その友情に痛く感激されたそうです。ある方が、その場面を詳しく所長である私に話して下さいました。その方はこう続けます「私も嬉しかった。涙が出た。私は週に1回しか来れないけど、ここには何でも言い合える仲間がいる」と。

私も、幸せのおすそわけを頂きました。